

「一流選手の心の持ちよう」

国語科 大橋 文子

今年の3月は日本中がWBCに熱狂しました。おそらく普段はそれほど野球に興味がない人でも、このときばかりは別だったのではないのでしょうか。特にメジャーリーガーの大谷翔平選手、最高球速165キロを投げる佐々木朗希選手、昨年度本塁打日本記録や三冠王を達成した村上宗隆選手などのスター選手が大活躍しました。彼らは野球の成績や人柄なども優れていることがよく報道されていましたが、なんとと言っても画面上でメジャーの外国人選手に引けをとらない体格の良さにも目を奪われました。上記の選手の身長は表記順に193 cm、192 cm、188 cmであり、恵まれた体格といえます。

WBCが日本の優勝で幕を下ろし、日本のリーグ戦が開幕したばかりの春休み中に1冊の本に出会いました。『小さなプロ野球選手の履歴書』という本です。もともとコロナ禍をきっかけに動画を通したプロ野球観戦が趣味となった私にとって、目次を読んだだけで知っている選手ばかりだったので、読んでみようと思いました。この本で紹介されているのは、身長が170 cm前後と一般成人男性の平均とほとんど変わらない、プロ野球選手としては小柄だけど一流の選手ばかりです。野球の専門的な練習内容にも多少は触れていますが、ほとんどはインタビューを通して、幼少期から一流選手になるための心構えや思い続けてきたことに関する内容でした。

この本を通して学んだことは、どんなに条件が悪くても諦める必要はないということです。ここで紹介されている選手全員に共通するのは、前向きな考え方です。誰一人として身長が低いから無理だとか、身長が高い人よりもできなくても仕方がないという考え方をしていません。むしろこの身長だからこそ高い人に負けたくない、野球が楽しくて仕方がないから一生懸命練習していたら身長なんて関係ないという考え方です。ほとんどの選手が「この身長ではプロでは通用しないな」と言われた経験がありながらも、夢を叶えて第一線で活躍しています。もちろん持って生まれた才能もあるでしょう。しかし、彼らは全てに完璧に恵まれていたわけではありません。例えば、この本に載っている選手で唯一WBCに出場した宮城大弥選手(身長171 cm)は家庭の経済状態が悪く、革のグローブを買ってもらえなかったり練習場へ通うための自転車を買ってと言えなかったりといったエピソードがあります。しかし、宮城選手は子供の頃、自転車や車がなくて練習場までの片道5 kmを雨の日でも走って通った経験を「ピッチングに生かすことができ無駄ではなかった」と語っています。

最近若い世代に「ガチャ」という言葉が流行しているようです。若者風に言えば上記の選手たちは「身長ガチャをはずした」といえるでしょう。そこで、身長が低いから諦めるのか、それとも……。この本に限らずですが、ぜひ皆さんには色々な人の本を読んでみてください。大成功した人だけでなく、時には悪条件をはねのけたような人の本を通して心の持ちようを学べると思います。

(※『小さなプロ野球選手の履歴書』は、6月に購入する予定です。)

☆5月までの貸出しは、平均1.1冊☆

5月までの生徒一人あたりの平均貸出状況です。昨年度は、2.3冊でしたので、出だしとしては、ちょっと遅れをとった感じですが、今から巻き返しましょう。

学年別に見ると、1年 1.3冊 2年 0.4冊 3年 1.7冊
4年 2.7冊 5年 0.4冊 6年 0.3冊 です。

各学級の貸出冊数を教室の後ろに掲示してもらっていますが、それぞれの学年で、一番貸出冊数が多かったクラスに金賞シールを、2番目に多かったクラスに銀賞シールを貼っています。(3番と4番は無し) ぜひ、他のクラスの様子ものぞいてみてください。

図書委員オススの本

『ドナウの旅人』

6年1組 曾我咲葵



何気ない日常の中に、大きな謎もあり、一度読み始めると、止まらなくなります。この本は、奇妙な関係性の4人の男女が西ドイツのフランクフルトから東ヨーロッパを通り、ドナウ河沿いを旅する物語です。「西ドイツ」とあることから分かる通り、作中の時代は現在より古いです。旅をしながら、それぞれの登場人物の悩みや葛藤が書かれ、麻沙子とシギィ、絹子と長瀬の関係が一体どうなるのか、とにかく目が離せません。ぜひ、読んでみてください。(上・下巻あります。)

～新刊紹介～(皆さんから購入希望のあった本です。)

- 『汝、星のごとく』 凧良ゆう【著】
- 『魔女のシークレットガーデン』 飯島都陽子【著】
- 『部活系空色ノベルズユーチュー部』 3冊 山田明【著】
- 『雑用付与術師が自分の最強に気付くまで』 戸倉儂【著】
- 『死にたいって誰かに話したかった』 南綾子【著】
- 『船に乗れ』 3冊 藤谷治【著】
- 『海底2万里)』 上・下 ジュール・ヴェルヌ【著】
- 『賢者飛行』 『雷轟と猫』 藤原七瀬【著】
- 『シェーマ』 『エリート』 三月みどり【著】
- 『メイデーア転生物語 6』 友磨碧【著】
- 『54字の物語X』 『54字の物語Q』 氏田雄介【著】

「いよぎんホールディングス」さんから下記の本をいただきました。しばらく、図書館中央の机に置いておきますので、手に取ってみてください。

- 『ローマ亡き後の地中海世界』全4巻
- 『ローマ人の物語スペシャルガイドブック』1巻
- 『ローマ人の物語』全43巻
- 『ギリシア人の物語』全3巻
- 『十字軍物語』全4巻